



月刊

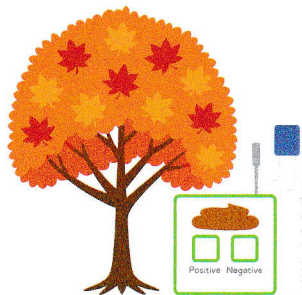
検診のチカラ

2025

11

かかりつけ医から患者へ、命を守る一言を

3号



長かった夏が終わり、秋の気配を感じる間もなく、11月に入り急に寒くなってきました。今年も残り2か月を切りました。

さて、浜松市のがん検診は、今年度分が3月中旬で締め切りとなります。残り約4か月となりましたので、まだ年1回の大腸がん検診を受けていない患者さんには、受診をお忘れのないようご案内ください。

お役立ち情報

**何かトクする
大腸内視鏡検査**

便潜血検査
陽性は警告サイン！
大腸がん検診で陽性の場合
約4%強の大腸がんのリスク
症状がない段階だと気づかない危険

積極的な発がん予防
精密検査では約50%に大腸ポリープのリスクが低減
大腸ポリープの切除で発がんリスクが低減

得られる安心感
大腸ポリープがなければ約10年間大腸がんのリスクは低い
何も病気がなければ安心な未来

どのような検査結果でも、必ず得られるものがあります。

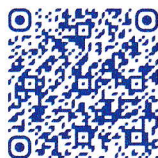
「大腸内視鏡検査（大腸カメラ）」とは、「大腸内視鏡を使って大腸の検査をする検査」です。大腸がんの予防や早期発見に役立ちます。大腸がんは、早期発見・早期治療で治癒率が高いため、大腸がん検診を受けることが大切です。

日本消化器内視鏡学会 協賛 日本消化器がん検診学会 協賛

便潜血で陽性となった患者さんに、大腸内視鏡検査を促すためのポスターです。

消化器内視鏡学会と消化器がん検診学会によるものです。

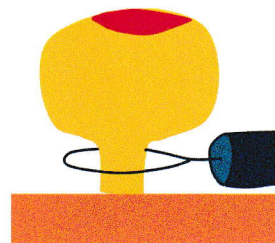
こちらからダウンロードできます ↓



数字でみる大腸がん検診

50% 精密検査でポリープが見つかる割合

左のポスターにもあるように、便潜血検査で陽性になった患者さんには、4%に癌が見つかり、約半分にポリープが見つかります。見つかったポリープは、その場で切除されることも多く、癌になるリスクを減らす効果もあります。



語りかけ例文

患者さんに合わせて切り口を工夫

大腸がんの怖さを強調

「自分には症状がないから大丈夫」という方には、怖さを強調することも必要です。

大腸がんは、痛みもなく静かに進行することが多いんです。気づいたときには手遅れ…そんなことを防ぐために、検診があるんですよ。



お知らせとおねがい

2月3日 従事者講習 (Web)

2026年2月3日大腸がん検診従事者講習会をWebで開催します。検診を行っている施設は、必ずご視聴ください。

一次検診を行っている浜松市医師会会員の施設は、約230施設。消化器を専門としない施設にも多くの検診を行っていただいています。



従事者講習会では、皆様の疑問にお答えしたいと思います。是非、左のQRコードからアクセスして、わからないこと、知りたいことをお知らせください。



浜松市医師会 大腸がん検診委員会

一般社団法人 浜松市医師会

〒430-0935 静岡県浜松市中央区伝馬町311-2

053-452-0424